

# Koryu

栗東国際交流協会 会報

Ritto International Friendship Association



2011年9月号

Vol. 47

特別号

栗東国際交流協会

ホームページ <http://www.rifa.jp/>

メールアドレス [mail@rifa.jp](mailto:mail@rifa.jp)

編集発行 総務広報委員会

## =チベット旅行記 ～高原の自然・仏教の魅力～=

太田 正雄



(写真1) ポタラ宮

今年5月に7日間、中国チベットへの旅をした。普通のルートと違い、最初にいきなり標高3,500mのラサに入る逆ルートで廻った。これは高山病(※酸素が少ない地域で、頭痛や吐き気などが起こる病気)になりやすく、30名ほどの団体のうち、10名ほどが高山病にかかった。異国の土地で医者にかかると高きつく。保険に入っていると大半は返ってくるそうであるが、いずれにしても気の毒である。

関西空港から、午後の便で北京へ飛び、そこから成都へ着いたのが深夜0時過ぎ。そして、午前4時に起こされ、7時30分成都発、9時30分ラサ着。この時点で疲れがたまっているところに高所であるから条件は極度に悪くなっていた。

ラサでは、まず、ポタラ宮(写真1)見学をした。ポタラ宮とは、チベット仏教の最上位ダライ・ラマの居住していた宮殿であるが、現在のダライ・ラマ14世はインドに亡命している。今は、世界遺産に指定され、観光地化している。観光客の多い夏の時期は、見学するのに予約し、許可を取らなければならない。見学時間、人数は指定される。

その後、チベット仏教の総本山、大昭寺へ行く。五体投地(※体全体を使ってごたいとうち行う、仏教において、最も丁寧なお祈りの仕方)をする人が多い。(写真2)



(写真2) 五体投地をする信者

また、夜は、チベット民族舞踊を見た。実に美しいものである。(写真3)

翌日は、ヤムドゥク湖へ。標高4,000mにある美しい湖である。ここから遠く南方にブータンとの国境の雪山を望むことができる。

最後に青蔵鉄道に乗る。ラサから西寧まで全長1,956km。中国の誇る高山鉄道である。(写真4) 最高地点では、標高5,068mを走る。

単線でスピードも遅いので、窓外の雄大な風景(写真5)を楽しみながら、23時間後に、西寧に着いた。

大自然と仏教文化を満喫した旅だった。



(写真3) チベット民族舞踊



(写真4) 青蔵鉄道



(写真5) チベット高原の山並み





# =異文化交流サロン トレッキングの誘い=

小松原 賢治



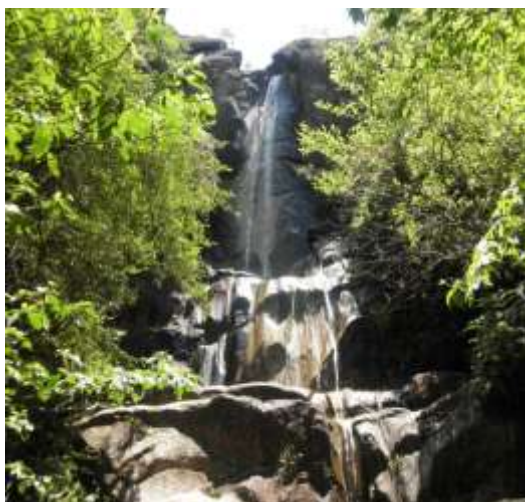
耳岩の登り口



天狗岩に登る細道



天狗岩から眺める三上山



落ヶ滝

11月にミシガン州使節団員が、姉妹都市の米国バーミングハム市から栗東に来られる予定です。「栗東の観光？お勧めのポイントは？」文化交流委員会に上がった議題でした。

「そうだ、金勝山に登ろう！栗東には金勝山があるではないか。」RIFA会員の親睦行事にも活用できるし、ということで、6月下旬、金勝山に初トレッキング(下見)してきました。

前日は台風が上陸？とヒヤヒヤしましたが、晴天のもと、「馬頭観音堂のんどう→龍王山山頂りゅうおうざん→白石峰ごんげやま→耳岩しらしめね→天狗岩みみいわ→落ヶ滝てんぐいわ→上桐生おちがたき」までトレッキングを楽しみました。龍王山山頂までの登山道の階段は、多分、雨で土が流され、階段が所々“青竹踏み状態”になっていました。日頃の疲れを取るにはちょうど良いかなと思いつつ、青竹踏み状態で登り続けました。龍王山の頂上で記念撮影をし、白石峰を経由して耳岩で小休止。耳岩に登ると、新名神高速道路を始め、360°のパンoramaを楽しめます。(ただ、耳岩の上り口はとて狭く、90cm くらいの幅なので、通るのが少し大変でした。)

耳岩から天狗岩まで約 15 分、山肌からニョキと大岩が顔を出す砂利が多い道を歩きます。天狗岩の手前が少々滑りやすく要注意。天狗岩に辿り着き、そこから、ちょっとしたロッククライミング。鉄柵に守られた細道を通り、天狗岩の頂上へ。耳岩の上でも 360°のパンoramaを体験しましたが、天狗岩の方が広く、安心して楽しめます。天狗岩では「ヤッホー！」を連発。山彦が返ってきて、う～ん、気持ちいい！

天狗岩からは下り道。上ってくるトレッカーと挨拶を交わしながら、落ヶ滝へ。峰を歩くためか、ぬかるむところが多くなり、川沿いの急な岩場は設置してあるチェーンを使って安全第一で下山。なだらかな森を抜け、落ヶ滝に到着。滝のマイナスイオンに包まれ、一休憩。夏にスイカを冷やして食べたらおいしそうだろなと思いつつ、ゴール地点の上桐生に。仲間がバーベキューを準備してくれていたの、ありがたく頂きました。



新緑の中を、なだらかな上りと、山肌から突如突き出る大岩の風景を楽しみながらの約3時間のトレッキングでした。10月頃は秋風を感じながら楽しめるコースと思います。

10月23日(日)の異文化交流サロンでは、トレッキング後のバーベキューも楽しめます。是非、ご参加願います。